

LT-Light Piccolo II



有限会社ゴング・インターナショナル
 〒135-0004 東京都江東区森下4-17-13
 TEL: 03-5600-7763 FAX: 03-5600-7764
 Mail: gong01@gonginternational.jp
 URL: http://www.gonginternational.jp/

チャンネルフェーダーでプログラム& A/Bクロスフェーダーでキュー再生！ マニュアル制御に特化したコンソール！



Piccolo IIはマニュアルでの操作機能も充実しているコンソールです。チャンネルフェーダーとしても使用可能なサブマスターと、キュー再生用のA/Bクロスフェーダーが備わっています。ソフトウェアは従来のPiccoloではなくHydra IIをベースにされており、一般的なハロゲン灯体はもちろん、LEDスポットやムービングライトといったフィクスチャまで、幅広い機材を制御することが可能です。サブマスターへはボタンひとつでグループなどを記録できるため、時間のない現場でもスピーディーにプログラムが行えます。また筐体はコンパクトかつ軽量で、使用する現場を選びません。

【S24-1000 正面】



【背面】

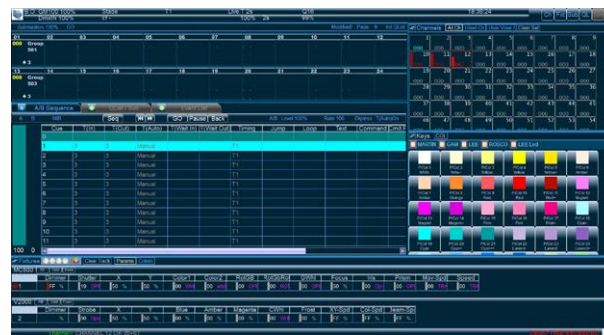


《主な機能》

- ・モニター画面でのチャンネル/フィクスチャなどのレイアウト編集機能
- ・キューに対し、9つのパートタイム設定機能
- ・オートパレット&ライブラリを使えばプログラム時間を短縮可能
- ・カラーパレットはLEE、Rosco、GAMといったカラーフィルタに対応
- ・スクローラーなどの外部ディマーを持つフィクスチャも設定&制御可能
- ・チャンネルに対するディマーカー(8種類)と上限値の設定
- ・プログラム内容に合わせてライブラリを自動的に呼び出すKeys機能
- ・SMPTEでのイベントリスト実行
- ・オフラインソフト有
- ・イーサネット経由でDMX信号を受け、バックアップ卓としても使用可能。

《Piccolo II サブマスターの特徴》

- ①マニュアルモードのときはチャンネルフェーダーとして使用可能。テンキーに加え、フェーダー操作でも明かりが作れます。
- ②サブマスターには次のデータを割り当てできます。
チャンネル/グループ/キュー/キューリスト/エフェクト
- ③エフェクトを割り当てた時にはフェーダー設定をインテンシティ制御用/スピード制御用のどちらかに選択可能。あらかじめエフェクトを作っておき、曲などに合わせてその場でスピード調整をする、ということもできます。
- ④上(灰色)が選択ボタン、下(青)が実行ボタンです。
選択ボタンを押すだけで出力中のデータの記憶が可能です。



【モニター画面】
※レイアウトは変更可能

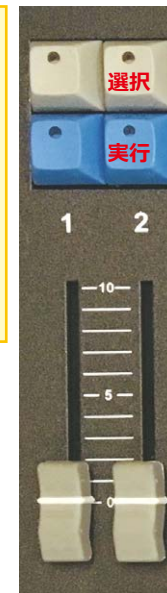
【Piccolo II S24-1000】

《システム概要》

1024ch出力
 チャンネル：最大1000チャンネル
 フィクスチャ：最大256フィクスチャ
 2000フェーダーページ
 2000キュー/2000グループ
 2000マクロ/2000エフェクト
 カテゴリごとに200ライブラリ
 (カテゴリ：インテンシティ、カラー、ゴボ、ポジション、ビーム、エキストラ)

マスターフェーダー
 A/Bマスターフェーダー
 A/Bクロスフェーダー
 サブマスターフェーダー×24本
 エンコーダーホイール×4
 DMX OUT：5pin XLR×1
 イーサネット：RJ45×1
 MIDIポート In-Out [Din5]
 USBポート×3
 LT-LINKポート×1
 外部モニターアウトプット：HDMI×1
 調光可能手元明かり用：3pin XLR×1
 (※手元明かりは別売です。)

寸法：530×370×95mm
 重量：約6kg



↑サブマスターが48本の
【Piccolo II S48-1000】もあります